

令和5年度進行管理・評価シート

亀山市歴史的風致維持向上計画（令和3年5月19日認定）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)

1 「亀山市歴史まちづくり事業調整会議」の設置		1
-------------------------	-------	---

②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)

1 亀山市景観計画による良好な景観の推進		2
----------------------	-------	---

③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)

1 東海道街道沿街なみ環境整備事業		3
2 歴史的環境整備事業(小公園の整備・改修)		4
3 歴史的環境整備事業(ポケットパーク整備)		5
4 歴史的環境整備事業(駐車場整備)		6
5 重点区域案内看板整備事業		7
6 歴史的施設保存修繕事業		8
7 歴史的建造物修繕事業		9
8 歴史まちづくり活動支援事業		10
9 歴史的建造物等活用事業		11
10 伝統芸能保存事業		12

④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)

1 保護事業の推進		13
2 文化財の保存及び活用の普及・啓発に関する方針		14
3 埋蔵文化財の取扱に関する方針		15

⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)

.....	16
-------	----

⑥その他(効果等)(様式1-6)

歴史まちづくりの効果		17
------------	-------	----

□法定協議会等におけるコメントシート(様式4)

.....	18
-------	----

評価軸①-1
組織体制

項目		評価対象年度	令和5年度
「亀山市歴史まちづくり事業調整会議」の設置			現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	全市をあげて歴史的風致の維持向上を図っていくために、「亀山市歴史まちづくり事業調整会議」の設置し、事業担当部署間の横断的調整及び庁内合意形成を行っている。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
重点区域内で実施される事業については、事業調整担当G(都市整備課都市計画G・文化課まちなみ文化財G)事業実施Gとの間で、事業内容等について個別に調整を進めるとともに、事業調整担当Gで進行管理を行った。 【事業担当G数(累計)】 第2期計画認定時(7G1館)→R4・5(7G1館) 進行管理・評価については、事業調整担当Gと事業実施Gとの間で協議した後、亀山市歴史的風致維持向上計画協議会において報告及び意見聴取を行った。			
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	引き続き、事業調整担当G間で密に連絡を取り合うとともに、事業実施Gとの事業調整及び進行管理を行い、歴史的風致の維持向上を図る。		
状況を示す写真や資料等			

■歴史まちづくりへの全庁的な取組体制

令和3年度

産業建設部

都市整備課 都市計画G
土木課 施設整備G

生活文化部

文化スポーツ課 まちなみ文化財G
文化スポーツ課 歴史博物館
地域観光課 観光交流G
まちづくり協働課 地域まちづくりG

教育委員会

生涯学習課 社会教育G

総合政策部

政策課 政策調整G

令和4・5年度

建設部

都市整備課 都市計画G
土木課 道路整備G

市民文化部

文化課 まちなみ文化財G
歴史博物館
まちづくり協働課 地域まちづくりG

教育委員会

生涯学習課 社会教育G

産業環境部

商工観光課 観光・地域ブランドG

政策部

政策推進課 政策調整G

■亀山市歴史まちづくり事業調整会議

<開催日>

- ・令和5年6月9日
 - ・令和5年7月14日
 - ・令和5年8月18日
 - ・令和5年9月8日
 - ・令和5年11月10日
 - ・令和5年12月8日
 - ・令和6年2月9日
- 計7回開催

<打合せの概要>

- ・令和5年度事業の進捗評価について

■亀山市歴史的風致維持向上計画協議会

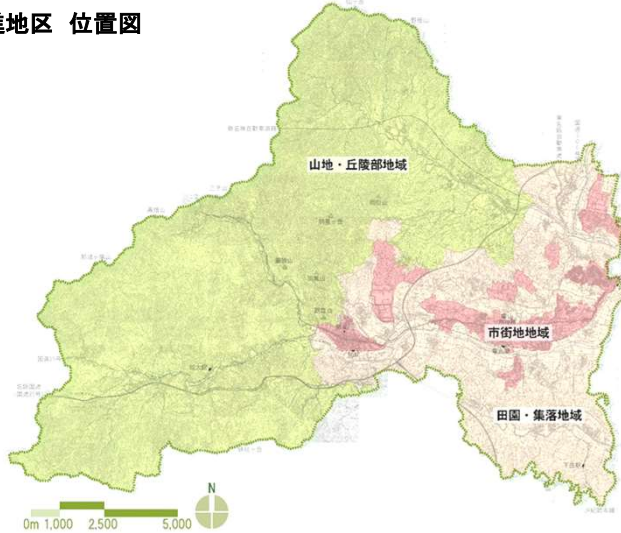
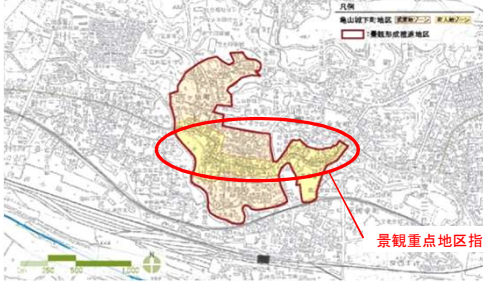
<開催日及び概要>

- ・令和6年3月21日(書面開催)
歴史的風致維持向上計画【第2期】の軽微な変更について

- ・令和6年6月24日
令和5年度進行管理・評価シートについて

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

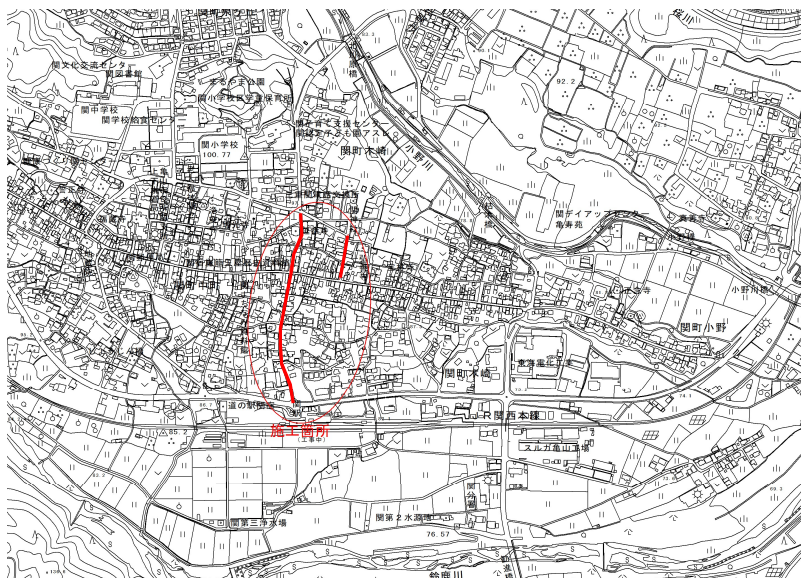
項目		評価対象年度	令和5年度
			現在の状況
			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
亀山市景観計画による良好な景観の推進			
計画に記載している内容	亀山市景観計画により市域全域を景観計画区域として位置付け、建築物及び工作物や開発行為等について形態意匠などの景観誘導を実施している。また、景観計画区域内でも、より景観形成を推進する地区として景観重点地区、景観形成推進地区を指定し、建築物及び工作物等の高さや形態意匠についてより積極的な規制を行っている。今後も景観形成推進地区、眺望景観重点地区等の指定を推進し、景観形成基準による景観誘導を図るとともに、景観重要建造物、景観重要公共施設の指定など、良好な景観の保全・創出を行うこととしている。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
重点区域内の2地区(亀山城下町、関宿周辺)において、亀山市景観計画に基づく景観形成推進地区に指定し、景観誘導を図っている。 平成23年より、計画に基づく届出事務を開始し、景観形成推進地区内では、平成23年度～令和4年度までで121件、令和5年度については、9件の景観届出を審査し、申請者と意匠形態・色彩について詳細に協議を実施した。 屋外広告物のパトロールを平成24年度から毎月実施し、良好な景観形成の推進に取り組んだ結果、環境美化が進んだ。			
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	良好な景観形成に必要な歴史的建造物の減少が進んでいるため、景観形成推進地区内の一部地域について、新たな景観重点地区の指定に向け検討を進めている。景観重点地区での景観形成基準については、地域住民の協力が必要となるため、地域懇談会等により合意形成を進めていく予定としている。		
状況を示す写真や資料等			
■景観形成推進地区 位置図  重点区域内の景観形成推進地区詳細  関宿周辺景観形成推進地区(上記地図の拡大)  亀山城下町景観形成推進地区(上記地図の拡大)			

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
			現在の状況
			☐ 実施済
			☒ 実施中
			☐ 未着手
東海道街道沿街なみ環境整備事業			
事業期間	令和4年度～令和7年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	東海道沿いにおいて、脱色アスファルト舗装や表面処理(ブラスト加工)、薄層舗装などの美装化を行うことで、住環境の改善を図り、良好な街なみ形成を推進する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
市内東海道総延長約19kmの内、令和5年度については関宿地区約0.6kmの美装化を実施した。 当事業実施に伴い、令和4年度と同様に施工方法を自然石舗装に表面処理(ウォータージェット工法)とした。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		人家が連坦している生活道路での施工となるため、工程調整、迂回路調整、仮駐車場の確保が課題である。 地域説明会等により地域住民の協力を得て、計画に沿った事業進捗を図る予定としている。	
状況を示す写真や資料等			

■関宿施工箇所平面図



■状況

R5事業区間:市道古裏停車場線・関神社線 A=約2,500㎡



■工事着工前【撮影:令和5年9月】



■工事完成【撮影:令和6年2月】

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
			現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
歴史的環境整備事業(小公園の整備・改修)			
事業期間	令和4年度～令和7年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	東海道沿道の良好な街なみの形成や来訪者の回遊性向上を図るため、小公園(亀山公園及び東町ふれあい広場)の改修を行うとともに、関宿のおよそ中心に位置する小公園(百六里庭(拠点施設))の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和5年度については、亀山公園(テニスコート前)便所の建築工事を実施した。 亀山城跡の歴史的風致内の施設であり、周囲の歴史的な景観に配慮した外観としている。 公園利用者、まちなみを散策する来訪者が利用し易いよう、休憩スペースなどの付加機能を有した設計とした。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		令和6年度については東町ふれあい広場の便所改築にかかる設計業務を予定しており、地元からの意見聴取等を行い、整備内容についての調整を図る。	
状況を示す写真や資料等			

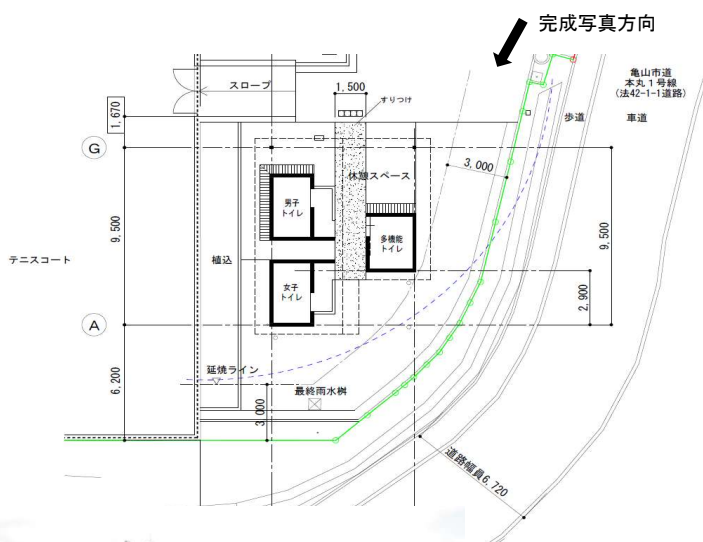
規模:多目的トイレ

男子トイレ大1、小2

女子トイレ大2

休憩スペース

配置計画:亀山公園駐車場と隣接するため、
駐車台数の確保、良好なまちなみ
景観への寄与等、最適な配置計画
とした。



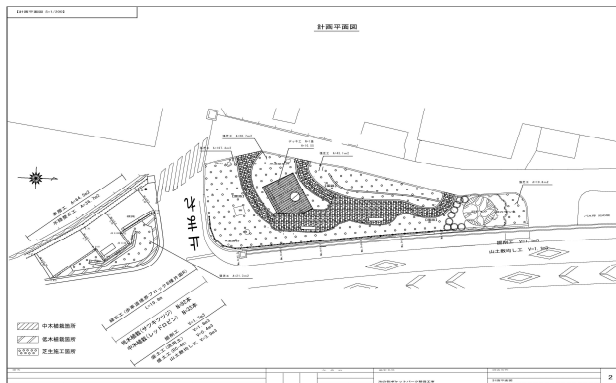
■完成写真

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
			現在の状況
			☐ 実施済
			☒ 実施中
			☐ 未着手
歴史的環境整備事業(ポケットパーク整備)			
事業期間	令和4年度～令和7年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	歴史的施設の集まる「亀山城跡・亀山宿」周辺地区において、沿道環境の向上と、散策者の利便性向上のため、ポケットパークを整備する。また、旧亀山城多門櫓等の眺望ポイントとして、池の側ポケットパークを整備し、亀山宿の西端にある京口門跡において、散策者、施設見学者の休憩施設を整備する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
池の側ポケットパーク整備事業については、令和4年度に事業着手し詳細設計を実施した。 工事については、令和4年度から令和5年度にかけ第1期及び第2期工事を実施し、ポケットパークを整備したことで散策者の利便性向上に寄与した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		既存占有物(電柱)の移設について、占有者と協議し景観に配慮することができた。 散策者や施設見学者が安らげる憩いの場として利用していただけるように維持管理に努めていく必要がある。	
状況を示す写真や資料等			

■池の側ポケットパーク平面図



評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
			現在の状況
			☐ 実施済
			☐ 実施中
			☒ 未着手
歴史的環境整備事業(駐車場整備)			
事業期間 令和4年度～令和7年度			
支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業:効果促進事業)			
計画に記載している内容 歴史的まちなみの住環境内で発生している交通渋滞等を解消し、良好な街なみ形成と住環境の改善を図るため、主要なアクセス道路となっている国道1号に面するJR関駅前駐車場の一部に大型車等の駐車場を整備する。			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
コロナ渦を契機として、観光客の動向が団体旅行から個人旅行へとシフトしており、近年の旅行需要の変化に対応するため、事業計画を見直すこととしたことから、令和5年度に駐車場整備の設計委託等は実施しなかった。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☐ 計画どおり進捗している		良好な街なみ形成と住環境の改善を図るため、より効果的な駐車場の位置を再度検討することとなった。令和6年度以降の事業進捗に向け、関係部署間で連携を図る。	
☒ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

■状況



評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
重点区域案内看板整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	令和4年度～令和7年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	歴史的風致形成建造物に指定した建造物について、施設案内看板(文化財説明看板)の設置を行う。また、東海道の交差点等に歴史的風致形成建造物等への誘導サインを設置する。施設案内看板の設置の際にはQRコードなどを使い、見ている風景に情報(文字や映像)を効果的に付加し、多言語化対応とするなどICTを活用した情報発信を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成20年度の第1期計画策定時点から毎年施設案内看板の設置を行っており、昨年度までに41ヶ所に設置している。令和5年度には、施設案内看板未設置であった2ヶ所に看板を設置した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		安全に散策できる環境や拠点への適切な誘導等、来訪者への環境整備が不足しているため、誘導サインを設置することで、利便性を高め、拠点への適切な誘導を促進するとともに、歴史的建造物及び拠点施設の活用を推進していく。また、経年劣化している看板については、随時修理を行う。	
状況を示す写真や資料等			
 ■本宗寺本堂 工事着工前【撮影:令和5年12月】		 ■本宗寺本堂 工事着工後【撮影:令和6年3月】	
 ■鈴鹿海軍工廠閑防航空工場跡 工事着工前【撮影:令和5年12月】		 ■鈴鹿海軍工廠閑防航空工場跡 工事着工後【撮影:令和6年3月】	

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
歴史的施設保存修繕事業			現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 令和3年度～令和7年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

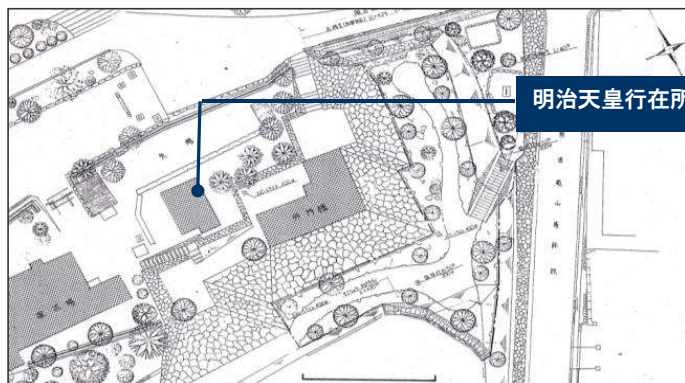
計画に記載している内容 歴史的風致形成建造物に指定予定の「明治天皇行在所」については、数度の移築と老朽化により劣化しているため、保存修理工事を行い、活用を行う。また、国の登録有形文化財であり、歴史的風致形成建造物である「鈴鹿峠自然の家」についても老朽化により劣化しているため、保存修理工事を行い、更なる活用を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

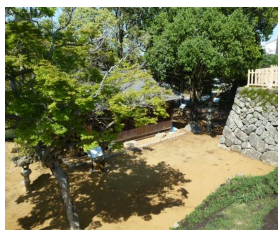
期間内に調整のうえ事業計画を見直すこととなったため、令和5年度に明治天皇行在所及び鈴鹿峠自然の家について、設計委託等の事業進捗はなかった。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない	歴史的風致形成建造物の修繕時期について、関連部署と事業調整を行った結果、令和6年以降に再調整を行い、実施設計等に向け検討を行うこととなった。

状況を示す写真や資料等



【撮影:平成22年10月】



石垣工事に伴い明治天皇行在所を移設し、見学者用広場が創出された。

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的建造物修繕事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	令和3年度～令和7年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	民間所有の歴史的風致形成建造物に指定した建造物及び景観上重要な建造物について、その修理に対し補助金を交付する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和5年度は歴史的風致形成建造物の民間所有者から修理等の相談及び依頼がなかったことから、事業の実績なし。 (参考実績) 片山神社周辺の建築物等の復原修理に補助金交付(平成26年度) 福泉寺山門の復原修理に補助金交付(平成27～29年度)			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		民間所有の建築物に対する補助事業であり、現在修理等の要望はないが、制度内容の周知と、積極的な活用について、啓発していく。	
状況を示す写真や資料等			

■市史跡「片山神社」境内の復原整備工事



■工事着工前【撮影：平成26年12月】



■工事完了【撮影：平成27年3月】

■市指定文化財「福泉寺山門」修理工事



■工事着工前【撮影：平成29年7月】



■工事完成【撮影：平成30年3月】

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
歴史まちづくり活動支援事業			現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	昭和61年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	東海道関宿街道まつりは、昭和61年(1986)に旧関町若手職員の企画によるイベントとして始められ、地域おこしの芽生えとなった。現在では、地域関係者で組織する実行委員会により企画運営を行っており、市は普及・啓発や施設の活用などの東海道関宿街道まつりの支援を継続して行っていく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和4年度に3年ぶりとなる東海道関宿街道まつりを開催し、引き続き令和5年度についても街道まつりで「関の山車」巡行等を行い、お囃子等の保存伝承活動を行った。 街道まつりへの参加来場者数:20,000人(令和4年度 13,000人) 大名行列の再現を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	令和6年度以降も引き続き普及・啓発や施設の活用などの支援を行っていく。		
状況を示す写真や資料等			

■東海道関宿街道まつり



■「関の山車」巡行【撮影: 令和5年11月】



■大名行列再現【撮影: 令和5年11月】

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
			現在の状況
			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
歴史的建造物等活用事業			
事業期間	平成9年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	重要伝統的建造物群保存地区・関宿内にある関宿旅籠玉屋歴史資料館(市指定文化財建造物)において、小学校高学年を対象とした宿泊体験学習会を支援する。また、旧亀山城多門櫓(県指定史跡)を背景とした薪能を開催する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
関宿旅籠玉屋歴史資料館において、「玉屋宿泊体験」を4年ぶりに実施し、関宿のまちなみについて学習するとともに、昔の人々の暮らしを理解することで、参加した子どもたちの文化財保護意識の向上に資することができた。 また、旧亀山城多門櫓を背景とした「亀山薪能」については、令和7年度に実施する予定。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		「玉屋宿泊体験」については、引き続き、令和6年度開催に向け関係部署と連携を行う。 また、「亀山薪能」は、令和7年度の開催に向け、関係機関と連携を行う。	
状況を示す写真や資料等			

■玉屋宿泊体験



蒸し野菜体験【撮影:令和5年8月】



朗読(怪談)【撮影:令和5年8月】

■亀山薪能

開催日:平成27年8月29日



薪能【撮影:平成27年8月】



薪能【撮影:平成27年8月】

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
			現在の状況 □実施済 ■実施中 □未着手
伝統芸能保存事業			
事業期間	平成4年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	毎年恒例で実施される伝統行事である亀山市納涼大会において、亀山音頭や亀山小唄に併せてローソクを灯したぼんぼりを手に取り踊る「灯おどり」や亀山の城下町で武士や商人が織りなした人間模様を曲に現した「葛葉太鼓」等の伝統文化の発表を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和5年度亀山市納涼大会(葛葉太鼓、灯おどり)を4年ぶりに開催し、「灯おどり」や「葛葉太鼓」等の伝統芸能の保存継承を図った。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない		引き続き、令和6年度の開催に向け、関係機関等と連絡を密に取り合い、実施に向け検討を行う。	
状況を示す写真や資料等			

■亀山市納涼大会(葛葉太鼓、灯おどり)



葛葉太鼓(葛葉太鼓保存会)【撮影:令和5年8月】



灯おどり(市民総おどり)【撮影:令和5年8月】

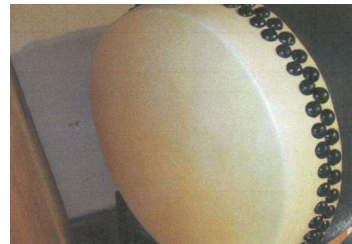
評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
			現在の状況
保護事業の推進			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	歴史文化資産を適切に管理し、また積極的に保存・活用を図るためには、必要に応じて保護事業を進める必要がある(維持・管理、修理・修復、公有化等)。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
歴史まちづくり事業と連携して、文化財を適切に保存・活用するため次の事業を実施した。 ・文化財の修理等に対する支援: 県指定無形民俗文化財「加太のかんこ踊り」(加太市場自治会)の用具、また、市指定有形民俗文化財「山車」(木崎、中町四番町)の用具の新調修理に対する補助金交付。 ・文化財の防災に対する支援: 国指定重要文化財「木造阿弥陀如来立像」(慈恩寺)に設置する自火報設備等の点検に対する補助金交付。 ・令和5年度の「文化財防火デー消防訓練」については、関宿内にある御旅町公民館を中心に実施した。 ・文化財防火デーにあわせて、有形文化財所有者及び管理者に対し、文書で火災についての注意喚起と防火活動の啓発を行った。 ・市公共事業に対する文化財保護として、市関係各部署に事業照会し文化財保護協議を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	既存活動の活性化が課題となっており、所有者・管理者等が実施する修理・修復について、適切な手続きや技術の指導を行う。また、多額の費用を要するものについては財政的な支援をあわせて行う。		
状況を示す写真や資料等			

■文化財の修理等に対する支援

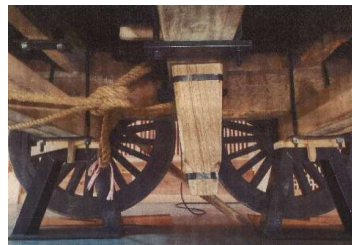
- 文化財保護事業 加太のかんこ踊り (加太市場自治会)



■大太鼓の新調修理

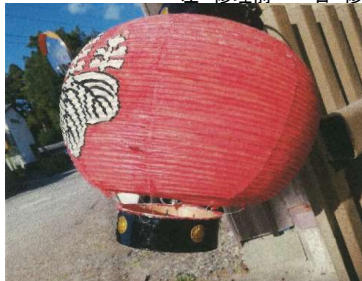
左 修理前 右 修理後【撮影: 令和5年6月】

- 文化財保護事業 山車 (木崎、中町四番町)



■山車回転軸の用具新調・修理

左 修理前 右 修理後【撮影: 令和5年7月】



■山車提灯の新調・修理

左 修理前 右 修理後【撮影: 令和5年7月】

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
			現在の状況
			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
文化財の保存及び活用の普及・啓発に関する方針			
計画に記載している内容	有形・無形の文化財を、歴史的関連性や地域的関連性などに基づいて、相互に関連性のある一定のまとまり(「関連文化財群」)としてとらえ、これらをつなぐ物語を創造する。これにより、より多くの人々が文化財の価値に気づき、資産として活用しやすくする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
文化財の価値を再認識するため、文化財を活用した普及啓発活動を行った。 ・歴史博物館による市内小中学校への出前講座及び移動展示:計14回 ・市内小中学校等の歴史博物館内での来館授業:計26回			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		文化財の保存と活用を進めることで市民が文化財に触れる機会を充実していくことが課題であり、今後も市民が文化財を核とした地域のまちづくり活動に参加することができるよう施策の展開を図っていく。	
状況を示す写真や資料等			

■歴史博物館による市内小中学校への出前講座及び移動展示



亀山市立井田川小学校
4年生 出前授業

【撮影：令和5年12月8日】



亀山市立亀山東小学校
移動展示

【撮影：令和5年11月10日】

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度			
埋蔵文化財の取扱に関する方針			現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手			
計画に記載している内容	市内における周知の埋蔵文化財包蔵地は現在(令和6年(2024)3月時点)のところ、旧亀山市域で359遺跡、旧関町域で100遺跡となった。これらについては本市のホームページに公開し周知していく予定。また今後は、鈴鹿関跡範囲確認調査を継続するとともに、保存管理計画の策定や計画に基づいた整備を実施していく。文化財の保存・活用に当たっては当該文化財が所在する地点の埋蔵文化財の状況を把握した上で、その保護に充分留意するものとする。このことは、当該文化財の周辺に所在する、時代や性格等の上で一連の遺跡についても同様とする。 開発行為に当たっては、周知の埋蔵文化財包蔵地については試掘調査を実施した上で、必要に応じて発掘調査を実施する。また、周知の埋蔵文化財包蔵地以外についても、開発担当部局及び事業者との事前協議を実施し、必要に応じて試掘調査を行うなど、開発行為と文化財保護との調整に努める。協議にあたっては、三重県教育委員会との連絡調整を図るとともに、必要な指導を受ける。					
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で						
・埋蔵文化財の保護として、平成18年度から継続して鈴鹿関跡範囲確認調査(発掘調査・現地測量調査)を実施している。平成26年度までの調査成果をまとめた調査報告書を平成27年度に作成・刊行した。平成30年度・令和元年度は発掘調査を行い築地堀の痕跡と考えられる瓦溜まりを確認した。これらの成果を基に令和元年12月に文化庁へ国の史跡指定のための意見具申を行い、令和2年11月に答申、令和3年3月26日に国史跡指定の告示を得た。この史跡指定範囲は、鈴鹿関跡の極一部であるため、引き続き、鈴鹿関跡の全容解明及び学術的価値を明らかにするために、発掘調査や現況地形測量調査等を行う。これらの調査の成果をもって、国の史跡の追加指定を目指す。 現況測量調査面積：H18年度3,800㎡、H19年度6,000㎡、H20年度実績なし、H21年度4,300㎡、H22年度5,200㎡、H23年度5,200㎡、H24年度9,000㎡、H25年度6,000㎡、H26年度6,000㎡、H28年度1,000㎡、H29年度400㎡、H30年度実績なし、H31R元年度実績なし、R2年度1,200㎡、R3年度5,390㎡、R4年度実績なし、R5年度30,000㎡ ・市公共事業に対する文化財保護として、市関係各課に事業照会し文化財保護協議を実施。						
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあつたの課題と対応方針(自由記述)				
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		鈴鹿関跡については、全体像が明らかにされておらず管理や活用の方針が十分に検討できていない。また、その他の遺産についても未調査の部分が多く見られるという課題がある。今後は、鈴鹿関跡学術調査を継続して実施し、中心部と東外郭線の有無について調べ、国の史跡の追加指定と保存管理計画の策定や計画に基づいた整備を実施する。また、その他の遺産についても調査を実施し、市域の歴史や文化の解明を進める。				
状況を示す写真や資料等						
■埋蔵文化財の保護 鈴鹿関跡現況地形測量業務委託(3次元レーザ測量)						
		 作業状況				
【亀山市関町新所、撮影：令和6年2月】						

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

評価対象年度		令和5年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等
関宿に相次いで「小さな本屋」書店ゼロ、地域活性化に	令和5年4月7日	中日新聞
江戸時代の器でコース料理を楽しむ 亀山・関宿のカフェでイベント	令和5年4月28日	中日新聞
関宿の町並みにほれこみ映画「豊宇兄弟」撮影 17日、亀山で試写会	令和5年6月3日	中日新聞
宿場町を山車が彩る 関宿祇園夏まつり開幕	令和5年7月23日	中日新聞
旧宿場町、希望の熱気 三重・亀山の関宿祇園夏まつり	令和5年7月25日	中日新聞
亀山高吹奏楽部が花火と共演 19日「関宿納涼花火大会」に向け練習	令和5年8月16日	中日新聞
大輪1万発が宿場町の夜空を彩る 亀山で関宿納涼花火	令和5年8月21日	中日新聞
お茶は人を幸せにする力があるから―亀山・関宿に「お茶」をテーマにした店オープン	令和5年8月25日	中日新聞
江戸時代に戻ったような宿場大行列 亀山・関宿一帯で街道まつり	令和5年11月6日	中日新聞
亀山でマルシェ、野菜や衣類販売 26日、フラワーアレンジメント愛好者ら企画	令和5年11月25日	中日新聞
宿場町の風情楽しみ散策 亀山・関宿で「TOKAIウオーク」	令和5年12月10日	中日新聞
亀山・関宿ロケの自主映画「豊宇兄弟」 来月に無料試写会	令和5年5月8日	伊勢新聞
花しょうぶまつりにぎわう 亀山、演奏やダンス披露も	令和5年6月5日	伊勢新聞
街道を山車巡行「舞台回し」も 亀山の関宿一帯で祇園夏まつり	令和5年7月25日	伊勢新聞
「灯おどり」で暑い夜楽しむ 亀山、納涼大会に1万5千人	令和5年8月13日	伊勢新聞
夜空を彩る1万発 亀山市関宿納涼花火、観客5000人魅了	令和5年8月21日	伊勢新聞
道の駅「関宿」で「魚の掴み取り」 子どもら50人追いかける	令和5年9月12日	伊勢新聞
鈴鹿馬子唄を学び楽しむ 亀山市立図書館でイベント 紙芝居とクイズ	令和5年9月17日	伊勢新聞
旧亀山城多門櫓など解説 亀山宿語り部の会が学習会	令和5年9月23日	伊勢新聞
和太鼓、三味線で「灯おどり」 つなぐテーマにコンサート	令和5年9月26日	伊勢新聞
来月5日、亀山で「関宿街道まつり」 大名行列や忍者ショー	令和5年10月14日	伊勢新聞
「関宿」盛り上げへ意見交換 亀山高インターアクト部員と市長	令和5年10月25日	伊勢新聞
抜合や二刀之形を披露 亀山、心形刀流保存赤心会が演武見学会	令和5年10月30日	伊勢新聞
大名行列や忍者ショー 亀山で関宿街道まつり	令和5年11月6日	伊勢新聞
剣道初稽古で修行の無事願う、弓道「巻葉射礼」も披露 亀山の協会が「武徳祭」	令和6年1月9日	伊勢新聞
道の駅「関宿」で餅つき大会 観光客ら振る舞い 亀山	令和6年1月21日	伊勢新聞
ひな人形巡り楽しんで 亀山宿・関宿 来月10日から92カ所で展示	令和6年1月25日	伊勢新聞
関宿保護へ消防訓練 職員や住民ら訓練	令和6年1月29日	伊勢新聞
亀山宿・関宿で「東海道のおひなさま」 民家など92カ所で展示	令和6年2月11日	伊勢新聞
ひな人形に「きれい」「かわいい」 亀山の園児、旧館家住宅見学	令和6年2月14日	伊勢新聞
『緊急SOS！池の水ぜんぶ抜く大作戦』（亀山公園）	令和5年4月23日	テレビ東京
新・ええじゃないか～いい旅いい発見～「映える東海道！三重県亀山の旅」	令和5年6月5日	三重テレビ
スイッチ「マツケンさんぽ」（旧亀山城多門櫓等）	令和5年7月12日	東海テレビ
ウドちゃんの旅してゴメン「三重県亀山市」	令和5年9月10日	メーテレ
	令和5年9月17日	
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で		
宿場町をテーマに市民団体を含めイベント等を開催することが出来た。		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画の進捗に影響あり □計画の進捗に影響なし		コロナ禍を経て、令和5年度からはイベント等も再開することが多くなってきており、引き続き報道等を通じて、市民に向けて文化財についての情報発信を行っていく。
状況を示す写真や資料等		

項目	評価対象年度	令和5年度
----	--------	-------

歴史まちづくりの効果

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

・関宿周辺歴史的公開施設来場者数及び亀山城周辺歴史的公開施設来場者数の推移
関宿周辺については、伝統的建造物群保存地区の整備を継続的に実施することにより、亀山城周辺は亀山城多門櫓を軸とし、亀山城周辺の施設等の面的な整備を行ったことにより、公開施設の回遊性が向上し、来場者数の増加に繋がった。
関宿及び亀山城周辺ともに、令和元年度は例年並み、令和2年度及び3年度は新型コロナウイルスの影響により、来場者数が減少したが、令和4年度及び令和5年度は、右肩上がりの来場者数となった。
・住民意識の向上(アンケート結果による)
町並み保存に対する住民意識と観光地の魅力・観光施設の整備満足度についてはほぼ横ばいである。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施にあたっての課題(自由記述)

□計画の進捗に影響あり

■計画の進捗に影響なし

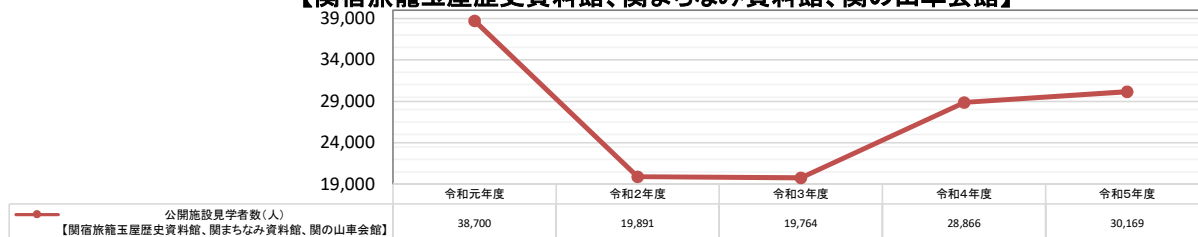
安全に散策できる環境や拠点への適切な誘導などの来訪者への環境整備が不足していることに加え、依然として町並みと不調和な建築物や工作物が存在しているという課題がある。

状況を示す写真や資料等

■関宿及び亀山城周辺歴史的公開施設来場者数の推移

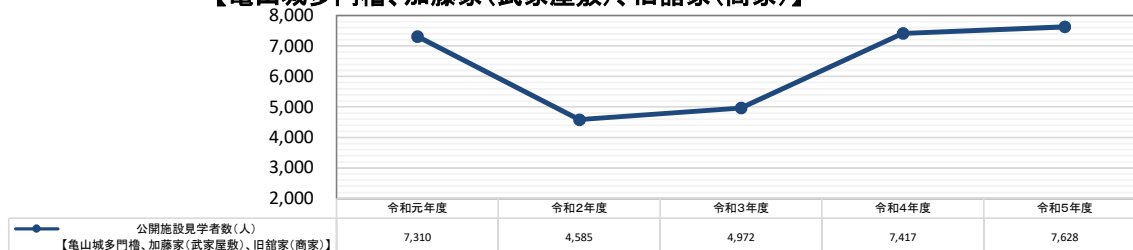
関宿周辺来場者数推移

【関宿旅籠玉屋歴史資料館、関まちなみ資料館、関の山車会館】

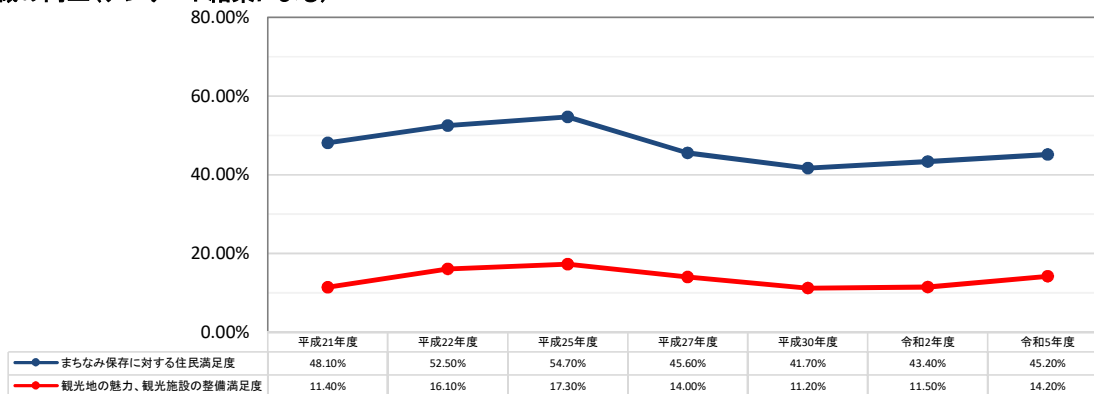


亀山宿来場者数推移

【亀山城多門櫓、加藤家(武家屋敷)、旧館家(商家)】



■住民意識の向上(アンケート結果による)



法定協議会等におけるコメント

(様式4)

評価対象年度	令和5年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 亀山市歴史的風致維持向上計画協議会	
会議等の開催日時: 令和6年6月24日	
(全体意見) ・ハード系事業のうち、東海道的美装化や小公園、ポケットパーク整備は順調に進んでいるが、核となるべき、歴史的風致形成建造物の修繕事業について進捗が見られない。公園等やそこに向かうべき道路などの整備に加えて、保存すべき建造物についても事業進捗を図られたい。 ・文化財保護や景観計画等の推進のため、文化財専門職員の適正配置や文化財保存活用地域計画など市の方針を改めて検討し、事業進捗を図られたい。 ・ソフト面として、歴史的風致を支える人々の営みや活動についても引き続き支援を推進いただきたい。 (個別意見) ・駐車場の整備については、観光客の移動手段の分析や関宿までの歩行者の安全性確保を踏まえて、場所を選定いただきたい。 ・文化財説明看板について、昨今の社会情勢を鑑み、多言語化対応や動画等を活用した情報発信を検討いただきたい。 ・鈴鹿関や関宿などの全国的にも価値の高い重要な歴史的風致の更なる情報発信に努められたい。	
(今後の対応方針) ・歴史的風致形成建造物の修繕事業については、整備後の活用方法や適切な修繕時期について検討します。 ・事業推進のため、市の方針を検討するとともに、「歴史まちづくり事業調整会議」等の活用を図ります。 ・歴史的風致の保存・継承のため、引き続き支援を行います。 ・駐車場の整備については、安全性の確保や利便性の向上、他事業との連携等、総合的に高い効果を発揮できるよう、引き続き検討します。 ・文化財説明看板について、QRコード等を用いたインバウンド対応や動画等のより効果的な情報発信を検討します。 ・関宿重要伝統的建造物群保存地区選定40周年などを活用し、今後、更なる情報発信に努めます。	